

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスWill be		
○保護者評価実施期間	令和8年 1/16		令和8/2/20
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	令和8/1/16		令和8/2/20
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	8年 2月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	5領域やガイドラインに沿った活動、特に非日常の社会体験活動や自然活動など五感をフル活用した感覚遊びなどの療育	スタッフ間での毎朝と昼のミーティングを徹底実施している	活動を考える時間の確保や継続的ミーティング開催、地域資源の活用
2	個性豊かな専門スタッフ	療育研修の実施をしたり研修会への参加をして実践力の向上を図っている	ミーティングや研修会の実施、毎日の活動の振り返りを充実させる
3	長期休み期間には児童発達支援のお友達と放課後等デイサービスのお友達で交流できる時間がある	朝の会を一緒に行ったりゆったり時間で交流する機会を大切にしている	職員が交流のきっかけを作ることや必要な仲立ちをする

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	言語聴覚士などのST、OTスタッフがいれば更に充実した療育が可能	募集は継続しているがマッチするスタッフが確保できない	募集媒体や施設紹介媒体の拡大
2	父母の会やペアレントトレーニングの機会	開所した年だった為、十分に行えていなかった。今後機会の充実を図っていく	毎年保護者会の開催を計画していく、普段の活動も子育てサポート支援加算
3			